

## 平成 27 年度 新規・拡充・見直し事業の概要

新規 1 事業      事業見直し 4 事業      事業拡大 6 事業      実施手法の変更 1 事業

### 第2号事業《文化芸術の振興と地域の文化活動を通じた豊かな心の育成》

#### 2-1-(1) 舞台芸術鑑賞機会の提供【事業見直し】……25 ページ

新宿文化センターに蓄積された強みを活かし、さまざまなジャンルに彩られた音楽の殿堂にふさわしい事業を展開します。平成 27 年度は新宿と縁の深いフォーク音楽に焦点を当てた企画を実施するほか、ピナ・バウシュやアントニオ・ガ德斯など数々の輝かしい舞踊公演の記憶を継承するため8～11月にかけて「新宿文化センター・ダンスプロジェクト2015」を開催します。

#### 2-1-(2) 実験的創造的舞台芸術鑑賞機会の提供【新規】……26 ページ

新宿文化センターのオリジナリティを発揮するため、地域出身アーティストの起用、新機軸事業、アウトリーチなどの試行的事業を実施します。フォーク音楽の企画と連動した「新宿カウンターカルチャーストーリー」、ウィーン・オペレッタコンクールの受賞者を起用する「新宿オペレッタ劇場」、新宿文化センターが独自に招聘するオーストリア・ザルツブルグ市のトイハウス劇場による公演と区内保育園・子ども園を対象にしたアウトリーチ活動等を開催します。

### 第3号事業《スポーツの振興と地域のスポーツ活動を通じた健全な心身の育成》

#### 3-2 新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン【実施手法の変更】……37 ページ

これまで主会場として使用してきた国立霞ヶ丘競技場が改築工事に入ったため、平成 26 年度と同様に、明治神宮野球場及び明治神宮外苑を主会場として大会を実施します。

なお、明治神宮野球場では昨年度に引き続き耐震改修工事が行われ、明治神宮外苑においても周辺の日本青年館、明治公園等が国立霞ヶ丘競技場改築工事と伴い閉鎖及び取り壊しとなるため、実施にあたっては、警察等の関係機関とも調整のうえ、工事の進捗状況に合わせ、安全確保を最優先にコース及び種目設定を行います。

#### 3-6 区民スポーツ大会【事業拡大】……43 ページ

発展的な大会運営体制の実現ため、パートタイム職員を雇い上げ、大会運営の強化を図ります。

## 第4号事業《次代を担う児童や青少年の育成》

### ＜機会・場の提供＞

#### 4-1 レガス子どもクラブ【事業見直し】……48 ページ

新宿区の資源（人やまち、自然、施設等）を活用し、子どもたちが安心してスポーツ・レクリエーション活動及び学習活動に参加できる場と機会を提供します。また、本事業を通して、参加者相互の交流を図る中で、子どもたちの自主性や創造力を育むとともに、次代を担う子どもたちの心身の健全な育成を図ることを目的に実施します。平成27年度については、種目の精査を行うとともに、新宿コズミックスポーツセンター以外の会場での実施種目を増やして実施します。

#### 4-2 子ども未来講座【事業拡大】……51 ページ

子どもたちに実験や工作等、様々な体験を通じて、サイエンスの楽しさを知ってもらうとともに、科学や技術に対する興味、関心を深めてもらうことを目的として、夏休み科学教室、理科工作、科学体験などの事業を通じて、小学生の科学に対する興味、関心をより深めてもらう契機といたします。また、理工系・理科系・工業系の大学等と連携しサイエンスクラブを実施します。

#### 4-3 放課後子どもひろば【事業見直し】……52 ページ

平成26年度中に実施された戸塚第二小学校、落合第四小学校の学童クラブ等児童指導業務委託事業者の公募に申請しましたが不選出であったため、平成27年度は2校減の全19校で放課後子どもひろばを実施いたします。

一方で、平成27年度から新宿区が新たに実施する「放課後子どもひろばの機能拡充」について、「開設時間を延長する放課後子どもひろば」を全11校中8校（市谷小・早稲田小・津久戸小・余丁町小・落合第二小・落合第三小・柏木小・淀橋第四小）、「学童クラブ機能付き放課後子どもひろば」を全2校中2校（愛日小・四谷小）受託する予定となっています。

平成26年度に「おちよんクラブ（落合第四小学校学童クラブ機能付き放課後子どもひろば）」を円滑に運営してきた実績を活かし、児童が安心して過ごせる環境づくりに努めてまいります。

#### 4-5 レガスサイエンスフェスタ【事業拡大】……54 ページ

子ども未来講座の協力団体及び企業をはじめ、理科系及び理工系の大学と連携し、子どもたちに理科実験や理科工作、科学体験のほか、物理や化学、数学、地学等、幅広いサイエンスの分野を1日で複数体験できるイベント型プログラムとして実施します。また、次期子どもフェスタの開催をにらみ、区内の子どもたちの科学に対する関心を喚起することを目的として、新たに「サイエンスフェスタ」周知用パンフレットを作成し、区内区立小

学校及び私立学校、東京韓国学校等に送付します。

## **第7号事業《地域社会の健全な発展の促進》**

### **7-1-(1) 新宿青年教室【事業拡大】……70 ページ**

昭和 40 年から新宿区に関わりを持つ知的障がい者を対象に、日曜日にスポーツ、創作、レクリエーション、調理などの活動を通じて仲間との交流を図るとともに、日常生活をより楽しむ機会を提供し、余暇活動を支援してきた本教室が、平成 27 年度に開設 50 周年を迎えます。このため、記念事業として歴代の講師や学級長等を招き、式典を行い記念誌の作成も併せて行います。

### **7-1-(2) 障がい者スポーツ・学習交流事業【事業拡大】……71 ページ**

新たに、障がいのある人とない人のスポーツ・レクリエーション交流事業を実施します。

この事業は、文部科学省から公益財団法人日本レクリエーション協会が受託し、全国各地で実施している同様のモデル事業を、平成 26 年 9 月～12 月の計 4 回、区内の全国障害者福祉センター（戸山サンライズ）で実施したものを、財団が継続実施するものです。

既存のスポーツ種目ではなく、一人一人の心身の状態や希望に基づき、既存のスポーツ種目の用具を工夫しつつも、簡単かつ誰もが楽しめる、新たな「創るスポーツ・レクリエーション種目」を実施することにより、地域のなかでの仲間づくりと共生を目指します。

### **7-4-(1) 地域活力推進事業 地域スポーツ・文化事業の推進【事業見直し】……74 ページ**

地域スポーツ・文化事業の推進については、これまで当財団内に地区担当を設置し、新宿区内全 10 地区 9 団体の地域スポーツ・文化協議会の運営をサポートしてきました。今後、各協議会の運営委員や地域のニーズに即した支援を進めていく一方で、各協議会が、より一層自主・自立的な運営に移行できるよう、補助金・助成金制度への移行も視野に入れた地区担当職員のコーディネート力の向上、各協議会と他の地域団体等との連携支援を強化していきます。

## **第8号事業《新宿区から受託する施設の管理運営に関する事業》**

### **8-8-(2) 大久保スポーツプラザの運営(2)指定管理事業【事業拡大】……96 ページ**

団体との連携事業として、社交ダンスの入門講座を新たに実施します。

また、ロビーコンサートを新たに実施し、施設の有効活用を図ります。